

令和5年度

事業計画書
收支予算書

公益財団法人広島観光コンベンションビューロー

目 次

第1表 事業計画

1 事業計画書.....	1
--------------	---

第2表 収支予算

1 収支予算書.....	1 7
2 収支予算書内訳表.....	1 9
3 資金調達及び設備投資の見込みについて.....	2 1

〔参考〕

1 収支予算書（収支ベース）	2 2
----------------------	-----

第1表 事業計画

事業計画書 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

【基本方針】

広島観光コンベンションビューローは、グローバルMICE都市にふさわしいMICEの振興及びインバウンドをはじめとする観光の振興に係る施策をより積極的かつ機動的に推進することとしている。

しかしながら、令和2年(2020年)からの新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響により、観光業界をはじめとした地域経済は、かつてない厳しい状況となっている。

こうした中、新型コロナウイルス感染症の収束は未だ見通せないものの、令和4年(2022年)10月から、日本政府の水際対策が大幅に緩和されたことにより、外国人観光客の姿も徐々に戻りはじめ観光地は活気を取り戻しつつある。

また、本年5月には、「2023年主要国首脳会議（G7サミット）」が広島で開催されることから、広島が世界に注目される絶好の機会と捉え、官民の幅広い分野の関係団体で構成する「広島サミット県民会議」に当ビューローも参画し、「オール広島」でサミットの成功と広島の更なる発展に向けて積極的に取り組んでいる。

こうした状況を踏まえ、令和5年度においては、新型コロナウイルス感染症やインバウンドの状況を注視しながら、MICEや国内観光の需要に迅速かつ的確に対応するとともに、MICEやインバウンドの回復に向け持続可能な取組を、安全・安心を念頭に積極的かつ機動的に推進する。

具体的には、当ビューローが持つ強みや独自性を活かし、MICEにおいては誘致活動・開催支援のほか、ユニークベニューの開発など開催地としての魅力向上、観光においては新たな観光の魅力の発掘、観光情報の発信、食の多様化などへの対応、観光客誘致に繋がるイベントの開催及び広島フィルム・コミッショニングの活動など、様々な分野で多彩な事業を積極的に進めていく。

事業の推進に当たっては、中国運輸局、広島県、広島市及び広島広域都市圏の市町、並びに広島商工会議所をはじめとする経済関係団体・企業及び大学等との緊密な連携を図りながら、地域経済の活性化及び国際相互理解の増進等に寄与する効果的な事業展開を図っていく。

【公益目的事業】

I MICE振興事業（公益目的事業1）

3年を超える新型コロナ禍で、MICEを取り巻く環境は大きく変化しており、国際・国内会議においてはオンライン・ハイブリット開催など実施形態が変化し、安全・安心な開催に向けた対応やサステナビリティへの対応など、MICEニーズも多様化している。

こうした中、本格的なMICEの再開に向けて、改めて広島ならではの魅力を生かしたMICE誘致を実現し、MICEにおける広島の存在感を確立するため、国際会議及び大規模な国内会議をメインターゲットに、セールスプロモーションの強化や誘致・開催を支援するプログラムの充実・強化を図り、積極的に誘致・支援事業に取り組む。

1 情報収集事業

(1) MICE関連機関からの情報収集

独立行政法人国際観光振興機構（以下「JNTO」という。）などのMICE関連機関の会員となり、国際会議はもとよりインセンティブ旅行を含むMICE誘致のため、有益な情報収集を行う。また、一般社団法人日本コングレス・コンベンション・ビューロー（以下「JCCB」という。）の開催意向調査データを活用し、効率的に誘致活動を行う。

(2) 顧客管理システムの運用

コンベンション調査やMICE関連機関等から収集した情報を蓄積する顧客管理システムにより、これまで蓄積してきた学会等の開催データを分析するなどして、効率的に誘致・支援活動を行う。

2 MICEの誘致・支援事業

(1) 誘致活動の実施

- ① グローバルMICE強化事業
- ② 個別誘致活動の実施
- ③ 海外MICE専門見本市における誘致活動
- ④ 海外インセンティブ旅行誘致活動
- ⑤ 国際MICEエキスポへの出展
- ⑥ キーパーソンの視察受入
- ⑦ 広島産学公連携MICE推進協議会の運営
- ⑧ 中国・四国地区コンベンション推進協議会への参画

(2) 支援活動の実施

- ① コンベンション誘致助成事業【拡充】
- ② コンベンション開催準備資金貸付事業
- ③ 大規模会議等への支援

3 広報・宣伝事業

(1) 機関紙「ひろしま観光コンベンション」の発行

コンベンション開催情報、観光情報、当ビューローの活動状況等を掲載した機関紙「ひろしま観光コンベンション」を発行し、MICE主催者や観光事業者等への情報提供を行う。

(2) ホームページの運用

MICE施設や誘致支援内容等に関する最新情報をMICE主催者及び事業関係者等へ提供するとともに、当ビューローの事業への理解を促進するため、国内外に向けて、事業活動等の情報を詳細かつタイムリーに発信する。

4 調査・企画事業

(1) 経済波及効果調査の実施

コンベンション主催者及び参加者に対するアンケート調査に基づき、経済波及効果を算出する。

(2) 観光・コンベンションセミナーの開催

コンベンション・観光関連団体、企業を対象としたセミナーを、広島商工会議所と共に開催し、観光及びコンベンションに関する知識・ノウハウの習得、接遇能力の向上を図る。

II 観光振興事業（公益目的事業2）

従来から「人とのふれあいがもたらす思い出づくりで、世界中に広島のファンをつくる」という目標を掲げ、観光客の誘致や受入態勢の充実強化に取り組んでいる。

新型コロナ禍で深刻な影響を受けた観光業界の回復を支援し地域経済の活性化を図るためにも、国内観光の需要に迅速かつ的確に対応しつつ、本格的なインバウンドの回復に向けた受入態勢の充実・強化や観光客の誘致に積極的に取り組む。

事業の推進に当たっては、

- ① 平和を深く、広島広域都市圏に広く
- ② 人とのつながりによるきずなづくり
- ③ 現場に入って、掘り起こし、育てる

という3つの視点を踏まえ、企画・実践することとする。

1 観光客の受入態勢整備事業

(1) 食の多様化に対応できる飲食店の増強

観光客の食に対する満足度向上を図るため、飲食店におけるベジタリアンやハラールなど食の多様化への対応の推進に取り組む。

(2) 広島観光プラットフォームの構築・運用

観光客の利便性を高め、観光施設等の利用及び広域周遊を促進し、滞在時間の延

長と消費拡大を図るため、観光施設等が連携して広域周遊における課題解決を図る場となる「観光プラットフォーム」を構築し、運用する。

(3) ひろたびプランナーの運営

観光客のニーズに沿った周遊提案を行い、観光客の満足度の向上や滞在時間の延長等を図るため、「旅の提案」機能を持つ観光情報サイト「ひろたびプランナー」を運用する。

(4) オール広島観光コミュニティ（旧インバウンド事業道場）の開催

観光事業者の各種事業の取組を強化するため、ニーズに合った人的交流と知識を深める場を提供し、新たなビジネスの創造を支援する。

2 観光資源整備・開発事業

(1) 広島市観光振興ネットワーク会議の運営

広島市及び周辺地域の観光振興に関して、観光関係者が連携して振興策を協議し、活力のある広島経済の創造に資する。

(2) 広島湾ナイトクルージングの実施

船舶事業者等で構成する実行委員会の事務局として、広島湾一帯を新たな観光ゾーンとして定着させるため、「広島湾ナイトクルージング」を実施する。

(3) 観光プロダクト*の開発

観光客の満足度の向上や滞在時間の延長等を図るため、観光事業者による持続性のある観光プロダクトの開発や自走化の支援を行う。

*観光プロダクト：テーマ性、ストーリー性を有する観光客向けのメニュー

3 観光宣伝・誘致活動推進事業

(1) 観光客誘致プロモーション活動

広島市及び周辺地域への国内外の観光客誘致の一層の推進を図るため、旅行博への出展や観光宣伝隊による誘致活動、また、各種フォーラムや各種情報交換会に参加し、セールス活動及び情報発信等を行う。

- ① 国内観光客への宣伝・誘致活動
- ② 外国人観光客への宣伝・誘致活動
- ③ S N S による情報発信

(2) 地域観光の推進

観光情報を発信する祭り・イベント等を支援し、地域観光の推進を図る。

(3) 観光宣伝物作成

発地型パンフレット及び着地型パンフレットを作成し、J N T Oの海外事務所、市内

外の観光案内所、宿泊施設などに配布することで、広島市及び周辺地域への観光客誘致を推進する。

(4) 親善交流

観光親善大使を含む訪問団を結成して広島市と相互交流のある都市を訪れ、行政

- ・メディア・観光協会等関係機関への観光PRを実施することで、都市間の親善交流を図る。

(5) 広島観光親善大使による観光宣伝活動

広島市の代表にふさわしい意欲あふれる観光親善大使を選考し、観光関連事業において観光PRを行うとともに、広島観光親善大使ブログ等SNSによる情報発信を行い、広島市及び周辺地域への観光客誘致を推進する。

4 観光施設管理運営等事業

(1) 観光案内所の運営

観光客に対するホスピタリティの向上と受入態勢の充実を図るため、広島市及び周辺地域を訪れる国内外の観光客への情報提供窓口として、観光案内所の運営を行う。

- ① 紙屋町シャレオ内観光案内所の運営
- ② 広島市観光案内所（5か所）の総合的な運営支援
- ③ 広島広域都市圏内の観光案内所等の連携強化

(2) 来広観光客等動向調査

来広観光客の質的構成や動態をアンケート等により調査するとともに、広島市の観光情報に係る観光概況データを収集し、広島市及び周辺地域への観光客誘致の推進に活用する。

(3) ひろしまライトアップ事業の運営その他

「広島祭委員会」、「ひろしまライトアップ事業実行委員会」の事務局分室を設置し、各種事業を開催することにより、広島市及び周辺地域への観光客誘致を推進する。

(4) ホームページの運営

広島県と広島市が共同運営するひろしま公式観光サイト「Dive! Hiroshima」において国内外へ最新情報を発信し、広島市及び周辺地域への観光客誘致を推進する。

(5) フィルム・コミッショング事業の運営

広島での映画、テレビドラマ等のロケ撮影の誘致・支援を行い、広島発の映像情報の発信などにより、広島のイメージアップを図るとともに、広島市及び周辺地域への観光客誘致を推進する。

(6) 観光宣伝物作成

街角観光案内所などで配布する観光パンフレットを作成する。

【収益事業等】

I その他事業

1 賛助会員向け事業

(1) 会報の発行

- ・国際会議等の誘致・開催支援状況や、各種観光事業等を掲載した会報「Monthly News」を発行し、賛助会員等へ情報提供を行う。

(2) 優良従業員表彰及び賛助会員交流会の実施

賛助会員の企業・団体に勤務する優秀な従業員を表彰し、観光振興事業及びコンベンション振興事業の健全な発展及び観光客への接遇向上を図る。また、併せて賛助会員交流会を開催し、賛助会員同士の交流を深める。

2 職員の研修事業

(1) 職員の研修事業

JNTOやJCCB等が主催する実務担当職員を対象とした研修会等に職員を参加させ、MICEの誘致や開催ノウハウを習得する。

(2) 職員のキャリア形成支援研修事業【新規】

職員に共通して求められる知識・技能の習得、課題に対する理解の促進のため、外部講師を招聘して研修の充実を図り、職員のキャリア形成を支援する。

3 観光資源の維持管理

広島市内の観光サイン及び観光ライトアップ設備等を維持管理する。

【法人会計】

I 管理事業

1 基本研修（階層別研修）事業【拡充】

職責に応じた知識・技能を身に付け、職場において効果的に実践できるようにするため、基本研修（階層別研修）の充実を図る。

事業内容

【公益目的事業】

I MICE振興事業（公益目的事業1）

1 情報収集事業

事業名	内容	予算額
(1) MICE関連機関からの情報収集	MICE関連機関の会員となり、情報収集を行う。 また、JCCBの開催意向調査データを収集し、マーケティングに活用する。 【加入機関】 <ul style="list-style-type: none">・独立行政法人国際観光振興機構（JNTO）・一般社団法人日本コンгресス・コンベンション・ビューロー（JCCB）・国際会議協会（I.CCA）・meeting professionals international (MPI)	921千円
(2) 顧客管理システムの運用	学会等の開催データを蓄積する顧客管理システムにより、誘致・支援活動の管理やデータ分析を行う。	924千円

2 MICEの誘致・支援事業

(1) 誘致活動の実施

① グローバルMICE強化事業

事業名	内容	予算額
会議等誘致活動助成	国際会議の開催地を決定する理事会等で会議主催者が行うロビー活動などの経費を助成する。[助成限度額：6万円]	758千円
誘致ツールの作成	MICEプランナーズガイドを改訂・増刷する。 (増刷部数：300部)	
グローバルMICE都市・都市力強化対策本部への職員派遣	グローバルMICE都市※及びMICE推進機関等で構成する「グローバルMICE都市・都市力強化対策本部」に参加し、情報交換を行う。 ※グローバルMICE都市：観光庁が日本のMICE誘致競争力を高めるために選定した12都市	

② 個別誘致活動の実施

事業名	内容	予算額
首都圏等での活動	首都圏に本部を置く団体、学術会議本部、企業等に誘致活動を行う。	5,424千円
広島県内での活動	県内の大学及び各教育機関、各種企業・団体等に対し、誘致活動を行う。	

③ 海外M I C E 専門見本市における誘致活動

事業名	予定時期	場所	関係者	予算額
I M E X 2 0 2 3 への出展	5月	ドイツ フランク フルト	・ホステッド・バイヤー※ 約4,000人 ・出展者 約3,500団体・企業 ※ホステッド・バイヤー：M I C E 専門見本市に招待された優良な M I C E 主催者	2,597千円
I M E X A m e r i c a 2 0 2 3 への出展	10月	アメリカ ラスベガ ス	・ホステッド・バイヤー 約3,300人 ・出展者 約3,500団体・企業	
A I M E 2 0 2 4 メルボルンへの出展	2月	オースト ラリア メルボル ン	・ホステッド・バイヤー 約320人 ・出展者 約230団体・企業	

④ 海外インセンティブ旅行誘致活動

事業名	予定時期	場所	関係者	予算額
J N T O インセンティブ旅行 商談会への出展	未定	台湾 台北	・訪日インセンティブ旅行取扱 旅行業者 約30団体 ・出展者 約15団体	620千円

⑤ 国際M I C E エキスポへの出展

事業名	予定時期	場所	関係者	予算額
I M E 2 0 2 4 への 出展	2月	東京都	・ホステッド・バイヤー 約500人 ・出展者 約80団体	677千円

⑥ キーパーソンの視察受入

事業名	内容	予算額
キーパーソンの視察 受入	M I C E 開催の意向を有するキーパーソン等の視察受入を行い、M I C E 施設・観光資源・受入態勢等、広島の魅力を紹介・案内することにより、広島での開催を働きかける。(受入者数 年間5人程度)	590千円

⑦ 広島産学公連携M I C E 推進協議会の運営

事業名	内容	予算額
広島産学公連携 M I C E 推進協議会 の運営	・広島産学公連携M I C E 推進協議会 (開催回数 2回) ・インセンティブ部会 (開催回数 3回)	158千円

⑧ 中国・四国地区コンベンション推進協議会への参画

事業名	予定時期	場所	内容	予算額
総会への参加	7月	高知市	中国・四国地区的コンベンション推進機関15団体で構成する協議会の総会においてコンベンションに関する情報の収集・交換等を行う。	670千円
コンベンション誘致懇談会への出展	12月	東京都	協議会が主催する誘致懇談会に出展し、MICE主催者等に宣伝・誘致活動を行う。	

(2) 支援活動の実施

事業名	内容					予算額																																			
① コンベンション誘致助成事業 【拡充】	<p>コンベンション主催者に対し開催経費の一部を助成する。 【拡充内容】 國際会議について、小規模会議（50人以上100人未満）の助成区分を新たに設け、さらに、中小規模会議（50人以上300人未満）のハイブリッド開催※への助成金を増額する。</p>					42,000千円																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th colspan="4">國際会議</th> <th>国内会議</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数 (人)</td> <td><新設> 50以上</td> <td>100以上</td> <td>200以上</td> <td>300以上</td> <td>1,000以上又は 延べ2,500以上</td> </tr> <tr> <td>参加国数</td> <td colspan="3">3か国以上</td><td>5か国以上</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>開催期間</td> <td colspan="3">2日以上</td><td>3日以上</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>助成 限度 額</td> <td>現地開催 <新設> ハイブリッド開催</td> <td>15万円 25万円</td> <td>30万円 50万円</td> <td>60万円 100万円</td> <td>300万円</td> <td>300万円</td> </tr> </tbody> </table>					区分	國際会議				国内会議	参加者数 (人)	<新設> 50以上	100以上	200以上	300以上	1,000以上又は 延べ2,500以上	参加国数	3か国以上			5か国以上	—	開催期間	2日以上			3日以上	—	助成 限度 額	現地開催 <新設> ハイブリッド開催	15万円 25万円	30万円 50万円	60万円 100万円	300万円	300万円	※ハイブリット開催：現地参加とオンライン参加が混在した会議形態				
区分	國際会議				国内会議																																				
参加者数 (人)	<新設> 50以上	100以上	200以上	300以上	1,000以上又は 延べ2,500以上																																				
参加国数	3か国以上			5か国以上	—																																				
開催期間	2日以上			3日以上	—																																				
助成 限度 額	現地開催 <新設> ハイブリッド開催	15万円 25万円	30万円 50万円	60万円 100万円	300万円	300万円																																			
② コンベンション開催準備資金貸付事業	<p>コンベンション主催者に対し、開催に必要な準備資金の貸付を行う。 [貸付限度額：國際会議300万円、国内会議200万円] (※) うち500万円は、広島市からの借入金であるため事業費には含めていない。</p>					5,008千円 (※)																																			
③ 大規模会議等への支援						11,903千円																																			
レセプション等における伝統芸能等の提供	<p>会議及びインセンティブ旅行参加者をもてなすための神楽等の伝統芸能等を提供する。 [提供限度：30万円相当]</p>																																								
シャトルバス等の運行助成	<p>会議運営の効率性を確保するための会場間又は会場と交通拠点間のシャトルバス等の運行に対して助成する。 [助成限度額：30万円]</p>																																								

エクスカーション助成	広島の魅力をアピールし、現地参加を促すために実施するエクスカーション※に対して助成する。 [助成限度額：10万円] ※エクスカーション：大会開催中や開催後に企画される視察旅行等	
託児サービス助成	子育て中であっても会議に参加しやすい環境づくりに取り組むために実施する参加者向け託児サービスに対して助成する。[助成限度額：5万円]	
広島観光親善大使の派遣	開会式等での式典補助及び広島のプロモーション等を行う。	
外国語ボランティアガイドの派遣	国際会議での観光情報の提供を行う。	
歓迎用看板等の掲出	・掲出場所 J R 広島駅及び広島空港 ・掲出対象 国際会議及び大規模国内会議	
記念品等の提供	・コングレスバッグ（作成部数 22,000枚） ・グルメ＆ナイトガイド（作成部数 45,000部）	
ウイズ・コロナにおける会議開催支援	会議主催者に対して、会場で使用する検温装置の貸出しを行う。	

3 広報・宣伝事業

事業名	内容	予算額
(1) 機関紙「ひろしま観光コンベンション」の発行	・発行回数 年4回 ・発行部数 1回当たり7,200部	1,707千円
(2) ホームページの運用	M I C E 施設や誘致支援内容等に関する情報の提供を行う。 また、賛助会員向けのコンベンションカレンダーを更新する。	2,927千円

4 調査・企画事業

事業名	内容	予算額
(1) 経済波及効果調査の実施	コンベンション主催者及び参加者に対し支出に関するアンケート調査を行い、コンベンション開催に伴う経済波及効果を算出する。	40千円
(2) 観光・コンベンションセミナーの開催	・予定時期 2月（開催場所未定） ・対象 コンベンション・観光関連団体、企業 ・共催 広島商工会議所	761千円

II 観光振興事業（公益目的事業2）

1 観光客の受入態勢整備事業

(1) 食の多様化に対応できる飲食店の増強

事業名	内容	予算額
セミナー及び試食会の開催	専門家によるセミナーと試食会を飲食店向けに実施し、取組意欲の醸成を図る。	198千円
飲食店向け展示商談会への出展	飲食店に対し、食の多様化の必要性の意識付け及び取組方法の紹介などを行う。	
対応飲食店の周知	食の多様化に対応している飲食店の情報を当ビューローのネットワークを活用して周知し、観光客の利便性の向上を図る。	

(2) 広島観光プラットフォームの構築・運用

事業名	内容	予算額
広島観光プラットフォームの構築・運用	観光施設等が連携して広域周遊を促進するための課題の解決を図る場となる「観光プラットフォーム」を構築し、運用する。	40千円

(3) ひろたびプランナーの運営

事業名	内容	予算額
ひろたびプランナーの運営	「旅の提案」機能を持つ観光情報サイト「ひろたびプランナー」を運用する。 【「旅の提案」機能】 ① お気に入りの観光施設等を選び自分好みにカスタマイズできる機能 ② 周遊コースを自動で作成するA I機能	1,000千円

(4) オール広島観光コミュニティ（旧インバウンド事業道場）の開催

事業名	内容	予算額
みんなでもりあげる会の実施	観光商品の開発における知識の涵養を図るためにセミナー及び情報交換会を開催する。 ・対象 観光商品開発事業者、旅行業者等 ・開催回数 年2回	98千円
もっと広島を知る会の実施	観光施設や広島の歴史等の知識を深めるための現地見学会やセミナーを開催する。 ・対象 通訳ガイド、ホテルコンシェルジュ等 ・開催回数 年6回	

2 観光資源整備・開発事業

事業名	内容	予算額
(1) 広島市観光振興ネットワーク会議の運営	・予定時期 4月 ・出席者 観光関係者	55千円
(2) 広島湾ナイトクルージングの実施	・予定時期 7月～9月 ・関係者 船舶事業者等	600千円
(3) 観光プロダクトの開発		1,577千円
新たな創造の支援	新規に観光プロダクトの開発を検討する起業者の掘り起こしを行うとともに、新規の観光プロダクトの展開を支援する。 【支援内容】 ① 事業計画作成に対する支援 ② 新規の観光プロダクトの展開支援 ・実践の場の提供（商品化への試行） ・観光系展示会見本市への出展補助（販路開拓）【新規】	
観光事業者の商品情報の発信	各観光事業者の商品の認知度を高めるため、当ビューローのネットワークを活用して旅マエや旅ナカにおける情報発信を強化する。 【発信方法】 ① ひろしま公式観光サイト「Dive! Hiroshima」の活用 ② 当ビューローのホームページ・SNS及びJNTO海外事務所の活用 ③ 展示会・見本市への出展参加	

3 観光宣伝・誘致活動推進事業

(1) 観光客誘致プロモーション活動

事業名	内容	予定期	場所	予算額
① 国内観光客への宣伝・誘致活動	ツーリズムEXPOジャパン2023への参加	10月	大阪市	1,926千円
	宮島・広島・岩国・呉・廿日市共催首都圏観光宣伝隊への参加	12月	東京都	
② 外国人観光客への宣伝・誘致活動	VISIT JAPAN トライアル&MICEマート2023への参加	10月	大阪市	
	JNTOインバウンド旅行振興フォーラムへの参加（オンライン参加）	未定	東京都	
	中国地方インバウンドフォーラムへの参加	9月	広島市	
③ SNSによる情報発信	Twitter、Facebook及びInstagramを活用し、国内外へ最新情報等を発信する。	随時	—	

(2) 地域観光の推進

事業名	予定時期	予算額
湯の山温泉桜まつり	4月	504千円
湯来温泉ホタルまつり	6月	

(3) 観光宣伝物作成

パンフレットの名称	言語	予算額
きんさい ひろしま	日本語、英語	5, 161千円
ようこそ！広島へ観光ガイド マップ	日本語、英語、中国語（簡体字版・繁体字版）、 ハングル等（全10言語11表記対応）	

(4) 親善交流

事業名	予定時期	場所	予算額
浜田市親善訪問	8月	浜田市	756千円
沖縄親善訪問	9月	沖縄市	
北広島市親善訪問	9月	北広島市	

(5) 広島観光親善大使による観光宣伝活動

事業名	内容	予算額
広島観光親善大使による観光 宣伝活動	・人数 3人 ・交代時期 11月（任期1年間）	2, 122千円

4 観光施設管理運営等事業

(1) 観光案内所の運営

事業名	内容	予算額
① 紙屋町シャレオ内観光案内所の運営	運営時間 11:00～17:00（年中無休） J N T O認定外国人観光案内所のカテゴリー2※ ※カテゴリー2：少なくとも英語で対応可能なスタッフが常駐し、広域の案内を提供できる。	14, 387千円
② 広島市観光案内所の総合的な運営支援	広島市観光案内所の機能向上及び連携促進のための運営企画、指導及び調整を行う。 【広島市観光案内所（5か所）】 広島駅総合案内所、バスセンター総合案内所、 広島港総合案内所、平和記念公園レストハウス観光案内所、 紙屋町シャレオ内観光案内所	
③ 広島広域都市圏内の観光案内所等の連携強化	広島広域都市圏内の各観光案内所間の連携や情報の共有化を推進し、利便性の向上や相互送客を図ることにより、観光客に満足と安心を与える環境を整備するとともに、広域都市圏内での周遊を促進する。	

(2) 来広観光客等動向調査

事業名	予定期	内容等	予算額
来広観光客アンケート調査	年4回	・調査予定数 約1,000人	123千円
入込観光客調査	1月～3月	広島市内の宿泊・観光施設及び交通機関等を対象に利用状況調査を実施 ・調査予定数 約300施設・機関	

(3) ひろしまライトアップ事業の運営その他

事業名	予定期	予算額
祭委員会	大文字まつり	5月
	ひろしまフラワーフェスティバル	6月
	七夕まつり	7月
	広島みなと夢花火大会	中止
	ピースメッセージどうろう流し	8月6日
	広島ドリーム花火	9月
	広島城大菊花展	10月～11月
ひろしまドリミネーション		11月～1月

(4) ホームページの運営

事業名	内容	予算額
ひろしま公式観光サイト「Dive! Hiroshima」	・運営主体 広島県（広島県観光連盟）・広島市共同運営 ・対応言語 日本語/英語/フランス語/ドイツ語/ 中国語(簡体字、繁体字)/韓国語/タイ語 ・情報掲載エリア 広島県全市町、 山口県・島根県の一部(広島広域都市圏)、 愛媛県の一部(広島県観光連盟会員)	8,040千円

(5) フィルム・コミッショング事業の運営

事 業 名	予定期	場所	予算額
イベン ト関 連	ロケ撮影の誘致		19,686千円
	第76回カンヌ国際映画祭での誘致活動	5月	フランス
	東京国際映画祭関連事業への参加	11月	東京
	広島国際映画祭の参加映像制作者への誘致活動	11月	広島
	ジャパン・フィルム・コミッショング全国ロケ地フェアへの出展	1月	東京
映像制作者訪問等による誘致活動		随時	東京都ほか

ロケ撮影の支援	ロケ地情報の提供、施設の使用調整・許可申請手續、エキストラの募集、ロケハン同行・ロケ撮影立会等を行い、ロケ撮影を支援する。	
ロケ撮影支援作品を活用したプロモーション活動・ロケ撮影環境の整備	広く国内外に対し、ロケ地マップの活用及びロケ撮影に関する情報発信等のプロモーション活動を行い、国内外からの観光客誘致を図る。 また、支援映画のパネル展の開催及びメールマガジンによる情報発信等を行い、フィルム・コミッション事業に対する理解・協力を促すとともに関係者との連携を図り、ロケ撮影のしやすい環境づくりを行う。	
映像コンテンツ販売促進の支援	広島を題材に撮影された映像コンテンツの販売促進を支援する。	
フィルム・コミッション間の連携	ジャパン・フィルム・コミッション等の会議に参加することなどにより、意見交換や情報収集を行う。 また、近隣のフィルム・コミッション等と連携したロケ撮影誘致やロケ撮影支援等を行う。	
広島ゆかりの映画のメディア向け上映会等の開催【新規】 (G7広島サミット関連事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・予定時期 5月 ・開催場所 広島市内の映画館 ・内 容 「ドライブ・マイ・カー」他の上映 	600千円

(6) 観光宣伝物作成

パンフレットの名称	言 語	予算額
ようこそ！広島へ観光ガイド マップ	日本語、英語、中国語（簡体字版・繁体字版）、 ハングル等（全10言語11表記対応）	1,956千円

【収益事業等】

I その他事業

1 賛助会員向け事業

事業名	内容	予算額
(1) 会報「Monthly News」 の発行	<ul style="list-style-type: none"> ・発行回数 年12回 ・発行部数 1回当たり約500部 	298千円
(2) 優良従業員表彰及び賛助会員 交流会の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・予定時期 2月 	1,301千円

2 職員の研修事業

事業名	予定時期	場所	内容等	予算額
(1) 職員の研修事業	5月	東京都	J N T O 主催 M I C E セミナー (初任者対象)	855千円
	12月	東京都	J N T O 主催 M I C E セミナー (上級者対象)	
	1月	東京都	J C C B 主催 人材育成セミナー (実務者対象)	
(2) 職員のキャリア形成支援研修事業 【新規】	未定	未定	・外部講師 ・実施回数 年2回	149千円

3 観光資源の維持管理

事業名	内容	予算額
観光資源の維持管理	・観光サイン(611基) ・観光ライトアップ設備(14か所) ・「灯和の径」(57灯)等	10,167千円

【法人会計】

I 管理事業

1 基本研修（階層別研修）事業【拡充】

事業名	予定時期	内容等	予算額
基本研修（階層別研修）事業	未定	企業向け実務研修に新規採用職員に加え、主幹級職員及び主査級職員も参加	194千円

第2表 収支予算

1 収支予算書

収 支 予 算 書
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益 基本財産受取利息	13,124	13,124	0
② 受取会費 賛助会費受取会費	11,340	10,996	344
③ 事業収益 広告事業収益	88,971	85,604	3,367
観光親善大使派遣事業収益	2,477	2,570	△ 93
広島市受託収益	544	544	0
85,950	82,490	3,460	
④ 受取負担金 受取負担金	480	450	30
⑤ 受取補助金等 受取広島市補助金	262,373	238,280	24,093
経常収益計	376,288	348,454	27,834
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	335,459	308,892	26,567
給料手当等	8,171	8,108	63
賞与引当金繰入額	164,888	158,793	6,095
退職給付費用	9,184	8,685	499
福利厚生費	308	308	0
賃金	32,842	31,558	1,284
報償費	2,155	2,050	105
普通旅費	1,437	1,285	152
消耗品費等	7,389	6,842	547
燃料費	4,060	4,178	△ 118
食糧費	334	266	68
光熱水費	1,369	1,334	35
修繕料	1,100	957	143
通信運搬費	588	519	69
手数料等	2,310	2,489	△ 179
保険料	860	918	△ 58
減価償却費	347	343	4
委託料	279	279	0
使用料及び賃借料	22,637	20,916	1,721
負担金、補助及び交付金	4,991	4,894	97
公課費	63,510	47,364	16,146
	6,700	6,806	△ 106

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
② 管理費	47,213	45,526	1,687
役員報酬	7,103	7,047	56
給料手当等	11,686	11,597	89
賞与引当金繰入額	1,020	998	22
退職給付費用	7,157	6,737	420
福利厚生費	4,060	4,092	△ 32
賃金	1,738	1,687	51
報償費	228	228	0
普通旅費	181	127	54
交際費	30	30	0
消耗品費等	344	357	△ 13
食糧費	71	71	0
通信運搬費	1,180	1,111	69
手数料等	548	548	0
委託料	1,403	1,216	187
使用料及び賃借料	5,850	5,857	△ 7
負担金、補助及び交付金	4,527	3,736	791
公課費	87	87	0
経常費用計	382,672	354,418	28,254
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,384	△ 5,964	△ 420
当期経常増減額	△ 6,384	△ 5,964	△ 420
税引前当期一般正味財産増減額	△ 6,384	△ 5,964	△ 420
当期一般正味財産増減額	△ 6,384	△ 5,964	△ 420
一般正味財産期首残高	△ 81,614	△ 81,244	△ 370
一般正味財産期末残高	△ 87,998	△ 87,208	△ 790
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	977,800	977,800	0
指定正味財産期末残高	977,800	977,800	0
III 正味財産期末残高	889,802	890,592	△ 790

2 収支予算書内訳表

収支予算書内訳表
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

科 目		公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計		内部取引消去 合 計	
		MICE振興事業	観光振興事業	小計	リストラ・売店運営事業	その他事業	小計				
1 一般正味財産増減の部											
(1) 経常収益											
① 基本財産運用益		8,842	2,799	11,641				761	722		13,124
② 受取会費			9,398	9,398		1,392	1,392		550		11,340
③ 事業収益		1,952	76,852	78,804		10,167	10,167				88,971
広告事業収益		1,952	525	2,477							2,477
観光整備大使派遣事業収益			544	544							544
④ 受取負担金			75,783	75,783		10,167	10,167				85,950
⑤ 受取補助金等			30	30		450	450				480
受取広島市補助金		136,526	86,011	222,537							262,373
経常収益計		147,320	175,090	322,410	0	12,770	12,770	39,836	41,108	0	376,288
(2) 経常費用											
① 事業費		147,599	175,090	322,689		12,770	12,770				
役員報酬		3,589	4,582	8,171							335,459
給料手当等		52,199	107,252	159,451		5,437	5,437				8,171
賞与引当金繰入額		3,155	5,733	8,888		296	296				164,888
退職給付費用		96	212	308							9,184
福利厚生費		10,886	21,031	31,917		925	925				308
賃金		1,350	805	2,155							32,842
報償費		290	998	1,288		149	149				2,155
普通旅費		4,783	1,910	6,693		696	696				1,437
消耗品費等		2,484	1,323	3,807		253	253				7,389
燃料費		194	140	334							4,060
食糧費		415	204	619		750	750				334
光熱水費		57	88	145		1,100	1,100				1,369
修繕料		1,115	947	2,062		443	443				1,100
通信運搬費		200	660	860		248	248				588
手数料等		141	206	347							2,310
保険料		279		279							860
減価償却費											347
委託料		6,808	14,281	21,089		1,548	1,548				279
使用料及び賃借料		1,637	3,254	4,891		100	100				22,637
負担金、補助及び交付金		57,875	5,476	63,351		159	159				4,991
公課費		46	5,988	6,034		666	666				63,510
											6,700

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合 計
	MICE振興事業	観光振興事業	小計	リトルワールド店運営事業	その他事業	小計			
② 管理費							47,213		47,213
役員報酬							7,103		7,103
給料手当等							11,686		11,686
賞与引当金繰入額							1,020		1,020
退職給付費用							7,157		7,157
福利厚生費							4,060		4,060
賃金							1,738		1,738
報償費							228		228
普通旅費							181		181
交際費							30		30
消耗品費等							344		344
食糧費							71		71
通信運搬費							1,180		1,180
手数料等							548		548
委託料							1,403		1,403
使用料及び賃借料							5,850		5,850
負担金、補助及び交付金							4,527		4,527
公衆費							87		87
経常費用計	147,599	175,090	322,689	0	12,770	12,770	47,213	0	382,672
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 279	0	△ 279	0	0	0	△ 6,105	0	△ 6,384
当期経常増減額	△ 279	0	△ 279	0	0	0	△ 6,105	0	△ 6,384
税引前当期一般正味財産増減額	△ 279	0	△ 279	0	0	0	△ 6,105	0	△ 6,384
当期一般正味財産増減額	△ 279	0	△ 279	0	0	0	△ 6,105	0	△ 6,384
一般正味財産期首残高	10,587	△ 9,703	884	20,677	301	20,978	△ 103,476	0	△ 6,384
一般正味財産期末残高	10,308	△ 9,703	605	20,677	301	20,978	△ 109,581	0	△ 81,614
II 指定正味財産増減の部									△ 87,998
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	867,309	0	867,309	0	56,712	56,712	53,779	977,800	977,800
指定正味財産期末残高	867,309	0	867,309	0	56,712	56,712	53,779	0	977,800
III 正味財産期末残高	877,617	△ 9,703	867,914	20,677	57,013	77,690	△ 55,802	0	889,802

3 資金調達及び設備投資の見込みについて

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(1) 資金調達の見込みについて

事業名	借入先	借入期間	借入限度額 (千円)	目的
コンベンション開催準備資金貸付事業	広島市	2年以内	5,000	コンベンション開催準備資金の貸付け

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定はない。

[参考]

収支予算書(収支ベース)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入				
① 基本財産利息収入	13,124	13,124	0	
(2) 会費収入				
① 賛助会費収入	11,340	10,996	344	
(3) 事業収入	2,957	3,020	△ 63	
① 営業収入	0	0	0	
① 広告収入	2,477	2,570	△ 93	
② 負担金収入	480	450	30	
(4) 補助金収入				
① 広島市補助金収入	262,373	238,280	24,093	コンベンション誘致助成事業費等の増
(5) 受託事業収入				
① 広島市受託事業収入	85,950	82,490	3,460	フィルムコミッション事業費の増
(6) 雑収入				
① 雑収入	544	544	0	
(7) 貸付金返還収入				
① コンベンション開催準備資金貸付金返還収入	5,000	0	5,000	主催者からの貸付金返還収入の増
事業活動収入計	381,288	348,454	32,834	
2 事業活動支出				
(1) MICE振興事業費支出	147,320	128,987	18,333	
① 情報収集事業費支出	1,845	1,824	21	
② MICEの誘致・支援事業費支出	65,405	48,462	16,943	コンベンション誘致助成事業費等の増
③ 広報・宣伝事業費支出	4,634	4,634	0	
④ 調査・企画事業費支出	801	637	164	
⑤ 事務費支出	1,068	972	96	
⑥ 人件費支出	73,567	72,458	1,109	給与改定等による増
(2) 観光振興事業費支出	99,307	94,541	4,766	
① 観光客の受入態勢整備事業費支出	1,336	1,083	253	
② 観光資源整備・開発事業費支出	2,232	3,269	△ 1,037	川(デルタ)ブランド化事業の廃止等に伴う減
③ 観光宣伝・誘致活動推進事業費支出	10,469	9,177	1,292	観光客誘致プロモーション活動事業費の増
④ 事務費支出	1,224	1,400	△ 176	
⑤ 人件費支出	84,046	79,612	4,434	人事異動等による増
(3) 受託事業費支出				
① 観光施設管理運営等受託事業費支出	85,950	82,490	3,460	フィルムコミッション事業の運営費等の増
(4) 貸付金支出				
① コンベンション開催準備資金貸付金支出	5,000	5,000	0	
(5) その他事業費支出	2,603	2,595	8	
① 賛助会員向け事業費支出	1,599	1,599	0	
② 職員の研修事業費支出	1,004	996	8	

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備 考
(6) 管理費支出	40,108	38,841	1,267	
① 会議費支出	666	666	0	
② 事務費支出	15,521	14,389	1,132	光热水費負担金等の増
③ 人件費支出	23,921	23,786	135	
事業活動支出計	380,288	352,454	27,834	
事業活動収支差額	1,000	△ 4,000	5,000	
II 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
(1) 借入金収入	5,000	5,000	0	
① コンベンション開催準備資金借入金収入	5,000	5,000	0	
財務活動収入計	5,000	5,000	0	
2 財務活動支出				
(1) 借入金返済支出	5,000	0	5,000	
① コンベンション開催準備資金 借入金返済支出	5,000	0	5,000	広島市へのコンベンション開催準備資金借入金返済支出の増
財務活動支出計	5,000	0	5,000	
財務活動収支差額	0	5,000	△ 5,000	
III 予備費支出				
当期収支差額	1,000	1,000	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	22,220	14,487	7,733	
	22,220	14,487	7,733	

収 支 予 算 書 内 訳 表
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部					
1 事業活動収入					
基本財産運用収入					
基本財産利息収入	11,641	761	722		13,124
会費収入					
賛助会費収入	9,398	1,392	550		11,340
事業収入	2,507	450			2,957
広 告 収 入	2,477				2,477
負 担 金 収 入	30	450			480
補助金収入					
広島市補助金収入	222,537		39,836		262,373
受託事業収入					
広島市受託事業収入	75,783	10,167			85,950
雑収入					
雑 収 入	544				544
貸付金返還収入					
コンベンション開催準備資金貸付金返還収入	5,000				5,000
事業活動収入計	327,410	12,770	41,108	0	381,288

(単位：千円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
2 事業活動支出					
MICE振興事業費支出	147,320				147,320
情報収集事業費支出	1,845				1,845
MICEの誘致・支援事業費支出	65,405				65,405
広報・宣伝事業費支出	4,634				4,634
調査・企画事業費支出	801				801
事務費支出	1,068				1,068
人件費支出	73,567				73,567
観光振興事業費支出	99,307				99,307
観光客の受入態勢整備事業費支出	1,336				1,336
観光資源整備・開発事業費支出	2,232				2,232
観光宣伝・誘致活動推進事業費支出	10,469				10,469
事務費支出	1,224				1,224
人件費支出	84,046				84,046
受託事業費支出					
観光施設管理運営等受託事業費支出	75,783	10,167			85,950
貸付金支出					
コンベンション開催準備資金貸付金支出	5,000				5,000
その他事業費支出					
賛助会員向け事業費支出		1,599			1,599
職員の研修事業費支出		1,004			1,004
管理費支出			40,108		40,108
会議費支出			666		666
事務費支出			15,521		15,521
人件費支出			23,921		23,921
事業活動支出計	327,410	12,770	40,108	0	380,288
事業活動収支差額	0	0	1,000	0	1,000

(単位：千円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
II 財務活動収支の部					
1 財務活動収入					
借入金収入	5,000				5,000
コンベンション開催準備 資 金 借 入 金 収 入	5,000				5,000
財務活動収入計	5,000	0	0	0	5,000
2 財務活動支出					
借入金返済支出	5,000				5,000
財務活動支出計	5,000	0	0	0	5,000
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
III 予備費支出			1,000		1,000
当期収支差額	0	0	0	0	0
前期繰越収支差額	7,382	21,227	△ 6,389	0	22,220
次期繰越収支差額	7,382	21,227	△ 6,389	0	22,220